

木村 駿介 KIMURA Shunsuke

きむら しゅんすけ

職位	専任講師
取得学位	博士(スポーツウエルネス学)(令和2年3月)立教大学
最終学歴	立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科コミュニティ福祉学専攻(博士課程後期課程)修了
専門分野	スポーツ心理学、健康心理学、障害者心理学
主な担当科目	スポーツ心理学、スポーツ栄養学、スポーツA、スポーツB、専門演習B
研究テーマ	・スポーツ指導者の認知的方略がコーチングに及ぼす影響 ・共食(きょうしょく)と心理・社会的側面との関連
所属学会	日本心理学会、日本健康心理学会、日本体育・健康・スポーツ学会、日本社会心理学会、日本家政学会、日本学校メンタルヘルス学会、日本パーソナリティ心理学会、日本スポーツ心理学会

教育・研究内容

【教育】

基礎的なスポーツ心理学知識の習得を目指しています。また、自らの考えを整理し、表現・発信するための基本的な技能を学び、他者とのコミュニケーションを円滑に行う技術を身につけるとともにセルフマネジメント能力の向上につなげていきたいと考えています。

【研究】

スポーツ指導者の物事の受け取り方や考え方、将来への予測の方法などに着目し、それらの認知的な特徴がコーチングに及ぼす影響について研究を行っています。本研究テーマを通じて、スポーツ指導者のサポート資源の充実に寄与していくことを目指しています。

著書

- | | | | |
|---|--------------------------|--------|---------|
| 1 | 障害をもつ人の心理と支援－育ち・成長・かかわり－ | 令和4年4月 | 学術図書出版社 |
|---|--------------------------|--------|---------|

学術論文

- | | | | |
|----|--|----------|---|
| 1 | 認知的対処方略の採用傾向とパーソナリティおよび過剰適応との関連 | 平成27年11月 | コミュニティ福祉学会『まなびあい』第8巻 |
| 2 | 運動部活動で経験する困難に関する計量テキスト分析による大学生の調査(その一):困難の内容とその認知 | 平成28年11月 | コミュニティ福祉学研究所『コミュニティ福祉学研究所紀要』第4巻 |
| 3 | 運動部活動で経験する困難に関する計量テキスト分析による大学生の調査(その二):困難への対処とその後の心理的变化 | 平成28年11月 | コミュニティ福祉学研究所『コミュニティ福祉学研究所紀要』第4巻 |
| 4 | 女性スポーツ選手の体型不満および体型認識の歪みは自尊感情に關係するか | 平成28年11月 | コミュニティ福祉学会『まなびあい』第9巻 |
| 5 | プロのピアノ奏者における演奏不安の発現の包括的構造に関する質的研究:心理・身体・環境要因とパフォーマンスの経時的変化に注目して(査読付) | 平成29年7月 | ストレスマネジメント学会『ストレスマネジメント研究』第13巻 |
| 6 | 大学生における身体運動習慣と感覚処理感受性の関連(査読付) | 平成29年12月 | 日本体育学会『体育学研究』第62巻 |
| 7 | タッチラグビー選手の競技力向上を目指した心理サポートの基礎的研究:競技レベル、劣等感および首尾一貫感覚SOCに注目して(査読付) | 平成30年3月 | 日本フットボール学会『Football Science』第16巻 |
| 8 | 共食の質尺度の作成および精神的健康との関連(査読付) | 平成30年6月 | 日本家政学会『日本家政学会誌』第69巻 |
| 9 | 共食の質とパーソナリティおよび抑うつ傾向の関連 | 令和元年11月 | コミュニティ福祉学会『まなびあい』第12巻 |
| 10 | 共食と精神的健康の関連－共食の質的側面に注目して－(博士論文) | 令和2年3月 | 立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科 |
| 11 | Does Mealtime Communication Improve Happiness? Considering the Trait of Shyness(査読付) | 令和3年7月 | 日本心理学会『Japanese Psychological Research』Volume63 |
| 12 | 高齢者施設における介護職員と利用者の食事介助時の共食に関する質的検討:特別養護老人ホームおよびグループホームに勤務する介護職員への面接調査(査読付) | 令和3年9月 | 日本家政学会『日本家政学会誌』72巻 |
| 13 | Effective coping strategies employed by university students in three sensitivity groups: A quantitative text analysis(査読付) | 令和3年10月 | Cogent Psychology, Published online |

14	日常的な共食がコミュニティに与える影響 :原泉アートプロジェクトの取り組みに着目して(査読付)	令和5年9月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第8巻第1号
15	プロスポーツチームにおけるステークホルダーとの関係性 -新聞記事のテキストマイニングから-(査読付研究資料)	令和5年9月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第8巻第1号
16	大学生による部活動支援ボランティア事業の経緯と現状に関する一考察(査読付研究資料)	令和6年2月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第8巻第2号

実践報告

1	産学連携協定における実践報告 -プロスポーツチームと大学の関わり-(査読付)	令和5年9月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第8巻第1号
2	大学生による部活動支援ボランティア事業の経緯と現状に関する一考察(査読付)	令和6年2月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第8巻第2号
3	2024年度静岡産業大学(磐田キャンパス)学生生活調査報告(査読付)	令和7年2月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第9巻第2号
4	警察による学生向け薬物対策講座実施の試み(査読付)	令和7年2月	静岡産業大学論集 『スポーツと人間』第9巻第2号

国際学会(ポスター発表)

1	Relationships between cognitive strategies and self-esteem, or the depressive tendency for Japanese college students	平成25年7月	27th conference of the European Health Psychology Society
2	Mental Health for Athletes in Connection with Dietary Life Style	平成26年8月	7th Asian-South Pacific Association of Sport Psychology
3	Effects of Sport Experience: Does Participation in Extracurricular Sports Club Activities Enhance Life Skills and Pro-social Behavior?	平成26年8月	7th Asian-South Pacific Association of Sport Psychology
4	Relationships among Dietary Life Style, Inner Strength, and Mental Health in Japanese College Students	平成27年8月	28th conference of the European Health Psychology Society
5	What is the Factor Related to Mental Health in Music Major College Students?	平成27年8月	28th conference of the European Health Psychology Society
6	Relationships among Body Dissatisfaction, Cognitive Body Image, Authenticity and Contingent Self-Esteem for Female Athletes	平成28年7月	21st Annual Congress of the European College of Sport Science
7	Does daily exercise moderate the effect of sensory-processing sensitivity on depressive tendency?	平成29年7月	22nd Annual Congress of the European College of Sport Science
8	Do Highly Sensitive People Experience Beneficial Psychological Effects from Shared Mealtime?	平成31年3月	Asia-Pacific Conference on Education, Social Studies and Psychology
9	Does sensory-processing sensitivity moderate the relationship between social support and depressive tendency?	平成31年3月	Asia-Pacific Conference on Education, Social Studies and Psychology
10	Relationships among shared mealtimes quality, self-esteem, and mental health	令和元年9月	The 33rd Annual Conference of the European Health Psychology Society
11	Is Mealtime Communication Effective for Improving Depressive Moods?	令和元年9月	14th International Congress of Physiological Anthropology 2019

国内学会(ポスター発表)

1	大学生における食生活スタイルと抑うつ傾向の関連	平成25年9月	日本健康心理学会第26回大会
2	大学生における過剰適応と自尊感情、および抑うつ傾向の関連	平成25年11月	日本社会心理学会第54回大会
3	中食の利用頻度と抑うつ傾向の関連	平成26年1月	日本健康心理学会第27回大会
4	食生活は自尊感情を向上させるのか? -「中食」の利用頻度と自尊感情の関連-	平成27年7月	日本パーソナリティ心理学会第24回大会
5	居住地域の違いからみた成人におけるライフスキルの特徴	平成27年9月	日本健康心理学会第28回大会
6	学校生活における楽しい場面の想起内容に関するテキストマイニングによる分析	平成28年12月	日本学校メンタルヘルス学会第20回大会
7	大学生における身体運動と感覚処理感受性の関連	平成28年12月	日本学校メンタルヘルス学会第20回大会
8	パーソナリティ傾向と食生活スタイルの採用傾向の関連について:パーソナリティ・プロトタイプによる分類を用いて	平成29年9月	日本パーソナリティ心理学会第26回大会
9	感覚処理感受性の高低によってパーソナリティの特徴は異なるか:Personality Prototypesによる分類を用いて	平成30年8月	日本パーソナリティ心理学会第27回大会

10	Highly Sensitive Personに一般的な抑うつ対処は有効か	平成30年9月	日本心理学会第82回大会
11	大学生による部活動支援ボランティアに関する一考察	令和5年8月	日本体育・スポーツ・健康学会第73回大会
12	知的障害者eスポーツクラブでの活動が当事者および当事者家族に与える心理・社会的影響に関する探索的検討	令和5年8月	日本体育・スポーツ・健康学会第73回大会
13	防衛的悲観主義者の指導方法に関する質的検討:指導者の選手とのかかわり方に着目して	令和6年8月	日本体育・スポーツ・健康学会第74回大会
14	Artist in Residenceにおける滞在者の共食がコミュニティ構築に及ぼす影響に関する探索的検討	令和6年9月	日本心理学会第88回大会
15	指導者がチーム内の人間関係に感じる困難さと認知的方略の関係	令和7年8月	日本体育・スポーツ・健康学会第75回大会
16	健常者のボッチャのエイミング能力と距離の調整方略の検討	令和7年8月	日本体育・スポーツ・健康学会第75回大会
17	非現実的楽観主義者は適応的なのか? -スポーツ指導者を対象とした認知的方略,レジリエンス,自尊感情に関する調査-	令和7年9月	日本心理学会第89回大会
18	防衛的悲観主義者は楽観的? -スポーツ指導者を対象とした検討-	令和7年10月	日本パーソナリティ心理学会第34回大会